# □ 男女平等参画社会の形成について

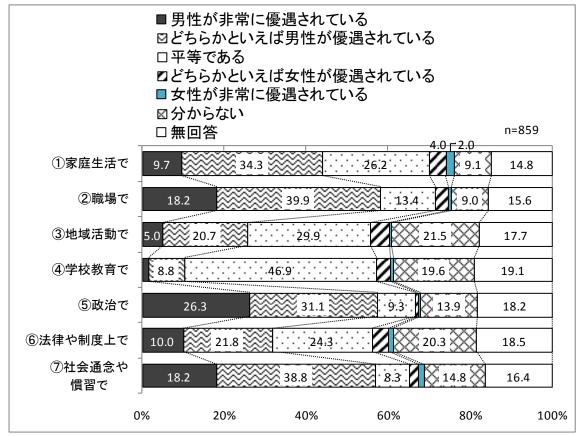
## 問20 男女の地位の平等感について

あなたは、現状において次の分野で男女の地位が平等になっていると思いますか。下 の選択肢から1つを選んで番号を記入してください。

→男女が平等であるのは「学校教育」のみ、「職場」「政治」「社会通念や慣習」では男性 優遇の割合が特に高い。



単位(%)



上記7分野における男女の地位の平等感について聞いたところ、最も平等と感じられているのは「学校教育」で、「平等である」の割合が46.9%となっている。

「地域活動」では、「平等である」の割合が29.9%、「男性の方が優遇」(「男性が非常に優遇されている」、「どちらかといえば男性が優遇されている」)が25.7%となっている。

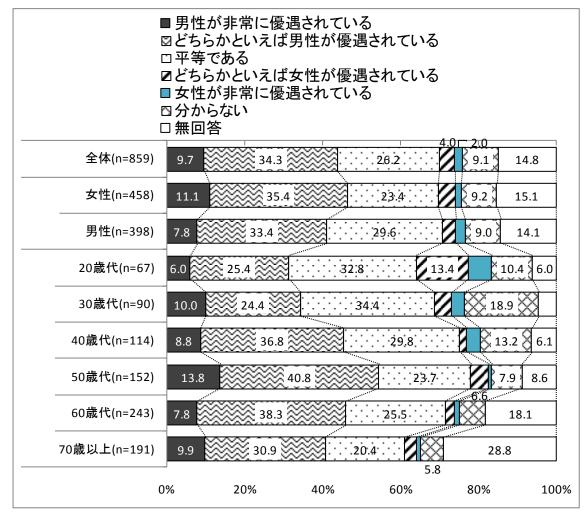
残りの5分野は、「男性の方が優遇」の割合が高く、特に「職場」「政治」「社会通念や慣習」 の3分野では、「男性の方が優遇」が50%を超えている。

## ① 家庭生活で

## ⇒「男性の方が優遇」が44%、「平等」が約26%

家庭生活(全体・性別・年代別)

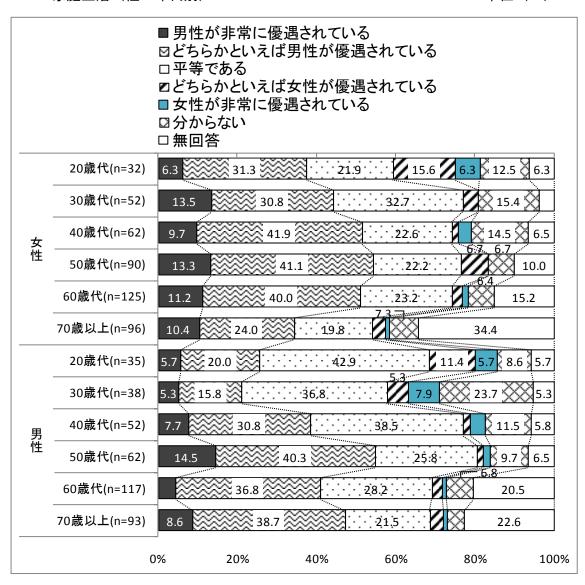
単位(%)



家庭生活における平等感について聞いたところ、全体では、「男性の方が優遇」の割合が44.0%と最も高く、「平等である」が26.2%、「女性の方が優遇」(「女性が非常に優遇されている」)が6.0%となっている。

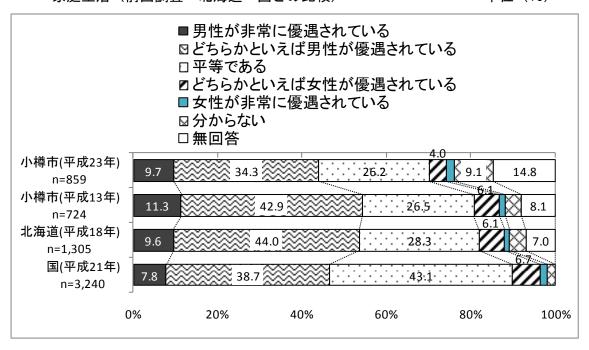
性別で見ると、「男性の方が優遇」の割合は女性の方が高く、「平等である」は男性の方が高くなっている。

年代別で見ると、「男性の方が優遇」の割合は50歳代が最も高くなっている。「平等である」 が他の年代に比べ20~30歳代では高くなっている。



性×年代別で見ると、女性では、「男性の方が優遇」の割合が20歳代、70歳以上を除く年代で高くなっている。

男性では、「平等である」の割合が20~30歳代で、「男性の方が優遇」が50歳以上で高くなっている。



前回調査と比較すると、「男性の方が優遇」の割合が減少し、「分からない」「無回答」が増加している。

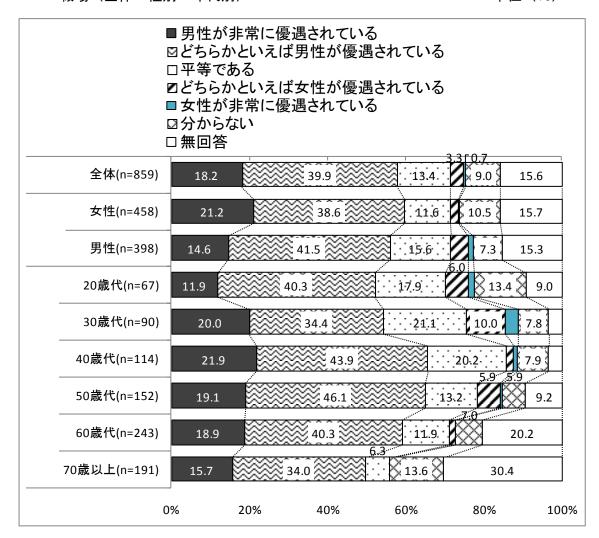
北海道と比較すると、「男性の方が優遇」の割合は、小樽市の方が低くなっている。 国と比較すると、「平等である」の割合は、小樽市の方が低くなっている。

# ② 職場で

#### ⇒「男性の方が優遇」が約58%、「平等」が約13%

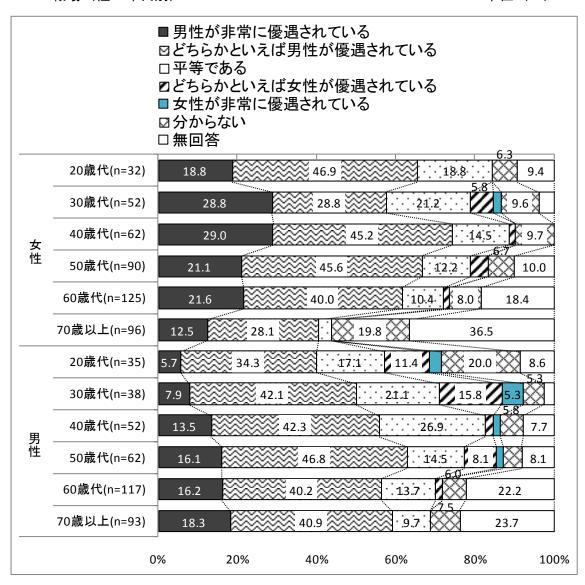
職場(全体・性別・年代別)

単位(%)



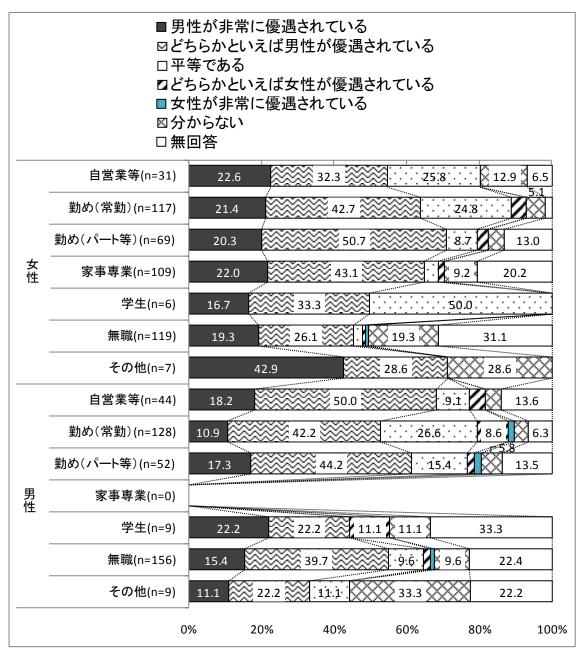
職場における平等感について聞いたところ、全体では、「男性の方が優遇」の割合が58.1% と最も高く、「平等である」が13.4%、「女性の方が優遇」が4.0%となっている。職場では6 割近くの人が、男性の方が優遇されていると感じている。

性別で見ると、「男性の方が優遇」の割合は、女性の方が高くなっている。 年代別で見ると、「男性の方が優遇」の割合が、40~50歳代で高くなっている。

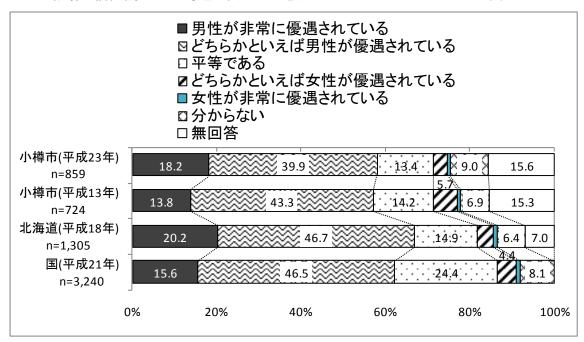


性×年代別で見ると、女性では、「男性の方が優遇」の割合が40歳代で74.2%と最も高くなっている。

男性では、「平等である」の割合が40歳代で、「女性の方が優遇」が30歳代で最も高くなっている。



性×職業別で見ると、「男性の方が優遇」の割合が、女性は勤めている人(パート等)が、 男性は自営業等の人が最も高くなっている。



前回調査と比較すると、大きな変化は見られない。

北海道と比較すると、「男性の方が優遇」の割合は、小樽市の方が低くなっている。 国と比較すると、「平等である」の割合は、小樽市の方が低くなっている。

## ③ 地域活動で

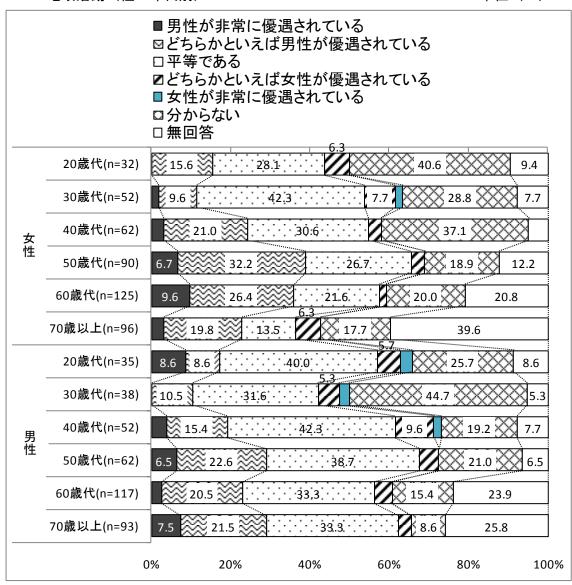
#### ⇒「平等」が約30%、「男性の方が優遇」が約26%

地域活動(全体・性別・年代別) 単位(%) ■男性が非常に優遇されている 図どちらかといえば男性が優遇されている □平等である □どちらかといえば女性が優遇されている ■女性が非常に優遇されている △分からない □無回答 29.9 全体(n=859) 17.7 女性(n=458) 22.7 24.0 18.6 男性(n=398) 35.7 18.6 16.3 20歳代(n=67) 34.3 11.9 9.0 30歳代(n=90) 10.0 37.8 40歳代(n=114) 18.4 36.0 28.9 6.1 50歳代(n=152) 31.6 60歳代(n=243) 6.2 23.5 27.2 17.7 22.6 70歳以上(n=191) 33.0 0% 40% 80% 20% 60% 100%

地域活動における平等感について聞いたところ、全体では、「平等である」の割合が29.9% と最も高く、「男性の方が優遇」の25.7%を上回っている。「女性の方が優遇」が5.2%となっている。

性別で見ると、「平等である」の割合は、男性の方が高くなっている。

年代別で見ると、「平等である」の割合が20~40歳代で最も高くなっている。50歳以上では「男性の方が優遇」が「平等である」を上回っている。



性×年代別で見ると、女性では、「平等である」の割合が30歳代で、「男性の方が優遇」が 50歳代で最も高くなっている。

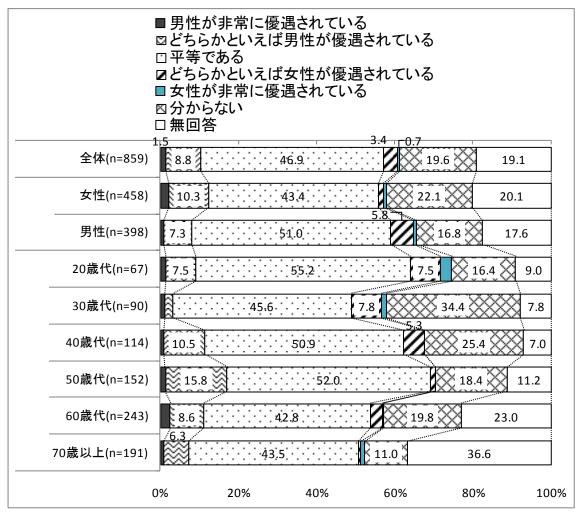
男性では、「平等である」の割合が全ての年代で高くなっている。

## ④ 学校教育で

## ⇒「平等」が約47%、「男性の方が優遇」が約10%

学校教育(全体・性別・年代別)

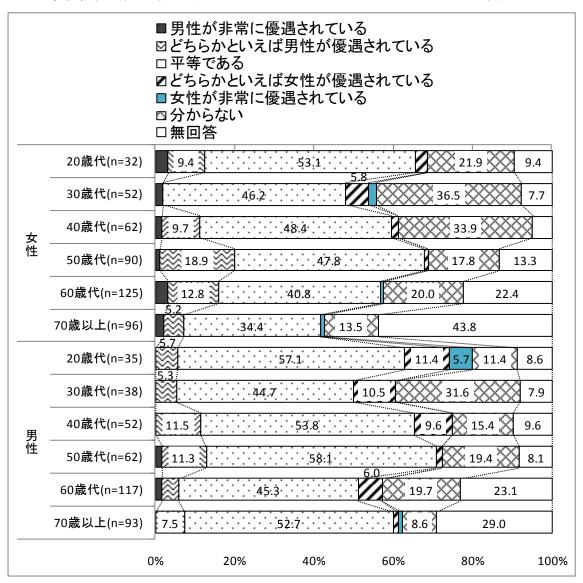
単位(%)



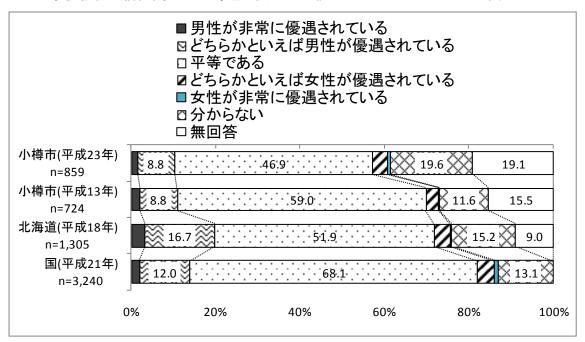
学校教育における平等感について聞いたところ、全体では、「平等である」の割合が46.9% と最も高く、「男性の方が優遇」が10.3%、「女性の方が優遇」が4.1%となっている。

性別で見ると、「平等である」の割合は、男性の方が高くなっている。

年代別で見ると、「平等である」の割合が全ての年代で高くなっている。



性×年代別で見ると、「平等である」の割合が男女とも全ての年代で高くなっている。



前回調査と比較すると、「平等である」の割合が減少し、「分からない」「無回答」が増加している。

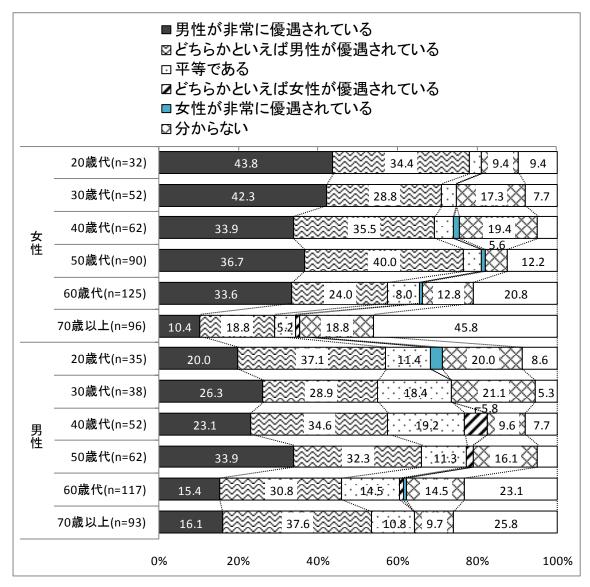
北海道、国と比較すると、「平等である」の割合は、小樽市の方が低くなっている。

# ⑤ 政治で

#### ⇒「男性の方が優遇」が約57%、「平等」が約9%

政治(全体・性別・年代別)

単位(%)

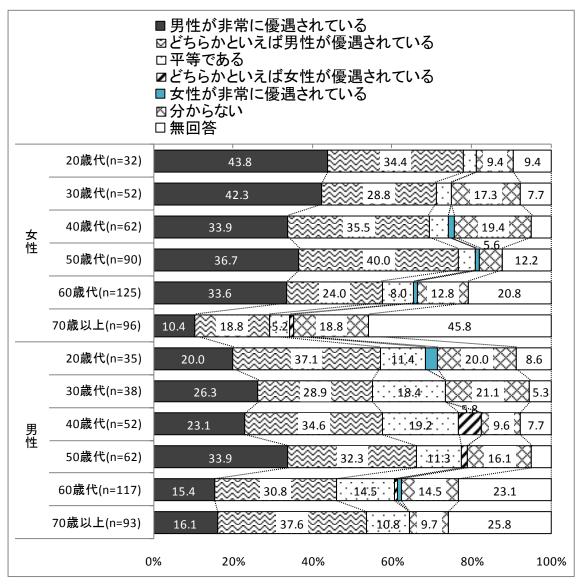


政治における平等感について聞いたところ、全体では、「男性の方が優遇」の割合が57.4% と最も高く、「平等である」が9.3%、「女性の方が優遇」が1.3%となっている。

性別で見ると、「男性の方が優遇」の割合は、女性の方が高くなっている。

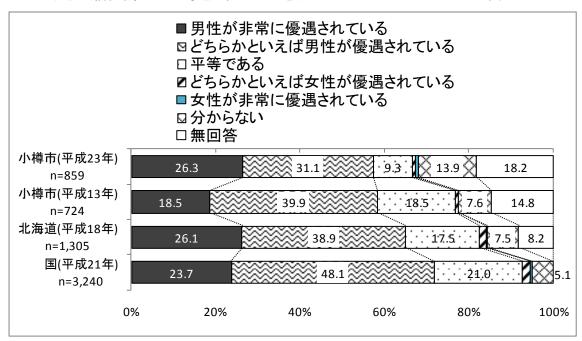
年代別で見ると、「男性の方が優遇」の割合が、70歳以上を除く全ての年代で高くなっている。

政治(性×年代別) 単位(%)



性×年代別で見ると、女性では、「男性の方が優遇」の割合が、70歳以上を除く全ての年代で50~70%台となっている。

男性では、「男性の方が優遇」の割合が、全ての年代で40~60%台となっている。



前回調査と比較すると、「平等である」の割合が減少し、「分からない」「無回答」が増加している。

北海道、国と比較すると、「男性の方が優遇」の割合は、小樽市の方が低くなっている。その一方で、「平等である」も小樽市の方が低くなっている。

# ⑥ 法律や制度上で

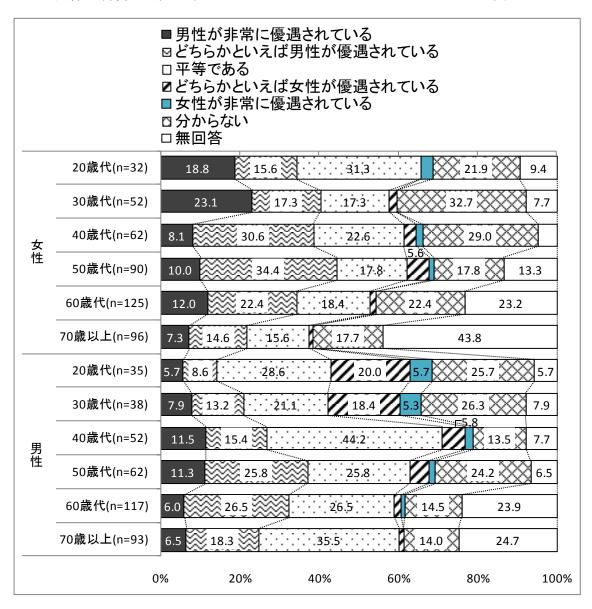
## ⇒「男性の方が優遇」が約32%、「平等」が約24%

法律や制度上(全体・性別・年代別) 単位(%) ■ 男性が非常に優遇されている 図どちらかといえば男性が優遇されている □平等である ☑どちらかといえば女性が優遇されている ■女性が非常に優遇されている △分からない □無回答 全体(n=859) 24.3 18.5 女性(n=458) 19.2 11.8 22.5 20.3 男性(n=398) 7.8 30.4 77.8 20.4 16.1 20歳代(n=67) 11.9 29.9 10.4 7.5 11.9 18.9 30歳代(n=90) 15.6 8.9 16.7 7.8 40歳代(n=114) 9.6 6.1 50歳代(n=152) 10.5 10.5 60歳代(n=243) 22.2 X 18.5 X 24.3 9.1 70歳以上(n=191) 16.2 25.1 34.6 0% 20% 40% 60% 80% 100%

法律や制度上における平等感について聞いたところ、全体では、「男性の方が優遇」の割合が31.8%、「平等である」が24.3%、「女性の方が優遇」が5.2%となっている。

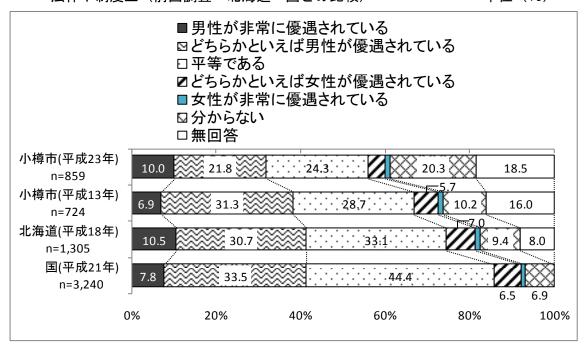
性別で見ると、「男性の方が優遇」の割合は女性の方が高く、「平等である」は男性の方が高くなっている。

年代別で見ると、「男性の方が優遇」の割合が50歳代で41.4%と最も高くなっている。



性×年代別で見ると、女性では、「男性の方が優遇」の割合が、70歳以上を除く全ての年代で30~40%台となっている。

男性では、「平等である」の割合が全ての年代で高く、特に40歳代で44.2%となっている。



前回調査と比較すると、「男性の方が優遇」「平等である」の割合が減少し、「分からない」「無回答」が増加している。

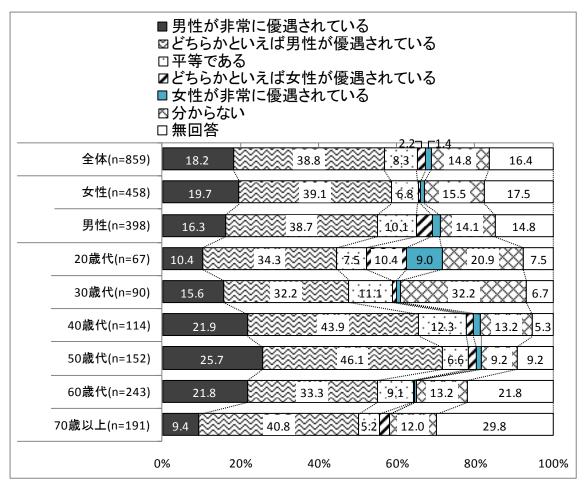
北海道、国と比較すると、「男性の方が優遇」の割合は、小樽市の方が低くなっている。その一方で、「平等である」も小樽市の方が低くなっている。

# ⑦ 社会通念や慣習で

## ⇒「男性の方が優遇」が57%、「平等」が約8%

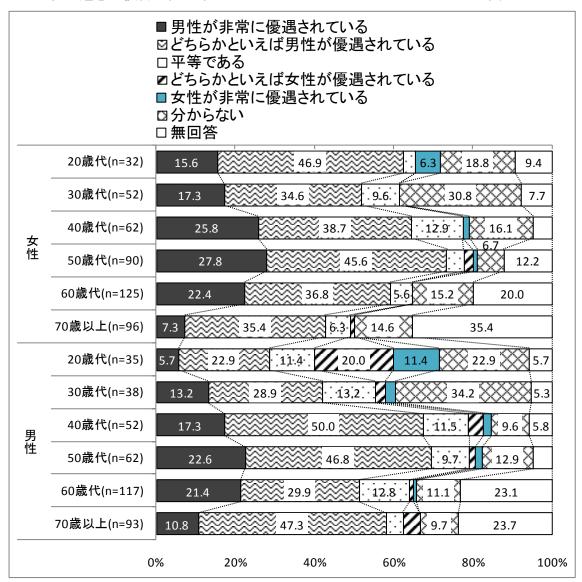
社会通念や慣習(全体・性別・年代別)

単位(%)



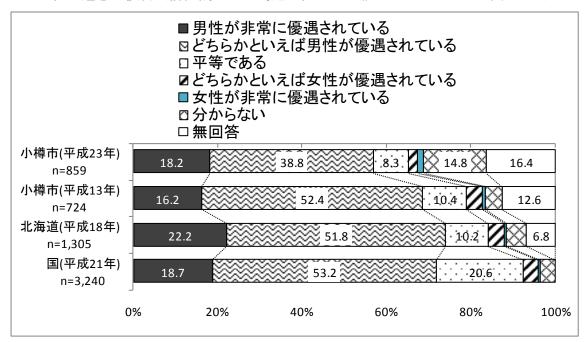
社会通念や慣習における平等感について聞いたところ、全体では、「男性の方が優遇」の割合が57.0%と最も高く、「平等である」が8.3%、「女性の方が優遇」が3.6%となっている。 性別で見ると、「男性の方が優遇」の割合は女性の方が高く、「平等である」は男性の方が高くなっている。

年代別で見ると、「男性の方が優遇」の割合が40歳代で65.8%、50歳代で71.8%と最も高くなっている。「女性の方が優遇」が他の年代に比べ20歳代では19.4%と高くなっている。



性×年代別で見ると、女性では、「男性の方が優遇」の割合が50歳代で最も高くなっている。 男性では、「男性の方が優遇」の割合が40~50歳代で約70%となっている。

「女性の方が優遇」の割合は、全ての年代の中で男性の20歳代が31.4%と最も高くなっている。



前回調査と比較すると、「男性の方が優遇」の割合が減少し、「分からない」「無回答」が増加している。

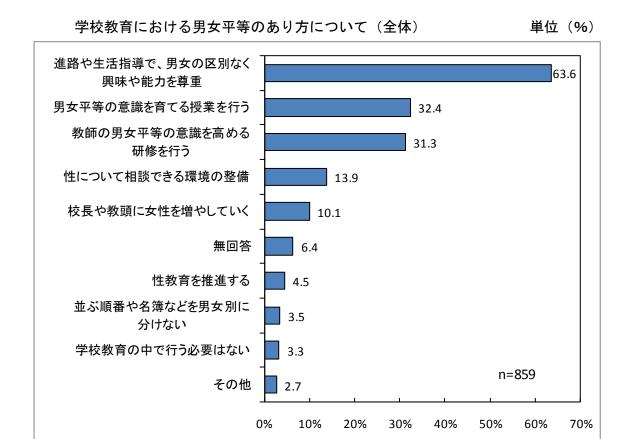
北海道と比較すると、「男性の方が優遇」の割合は、小樽市の方が低くなっている。

国と比較すると、「男性の方が優遇」の割合は小樽市の方が低くなっている。その一方で「平 等である」も小樽市の方が低くなっている。

## 問21 学校教育における男女平等のあり方について(複数回答)

あなたは、男女の望ましい協力関係をつくっていくために、学校教育の場でどのようなことに力を入れた方がよいと思いますか。当てはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

⇒「進路や生活指導で、男女の区別なく興味や能力を尊重」が60%を超えている。



(複数回答)

学校教育における男女平等のあり方について聞いたところ、「進路や生活指導で、男女の区別なく興味や能力を尊重」の割合が63.6%と最も高く、次いで「男女平等の意識を育てる授業を行う」が32.4%、「教師の男女平等の意識を高める研修を行う」が31.3%と続いている。「学校教育の中で行う必要はない」が3.3%となっている。

# 学校教育における男女平等のあり方について(全体・性別・年代別) 単位(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
	全体	進路や生活指導で、男 女の区別なく興味や能 力を尊重	る授業を行う		環境の整備	校長や教頭に女性を増 やしていく
		63. 6	32. 4	31.3	13. 9	10. 1
	女性	進路や生活指導で、男 女の区別なく興味や能 力を尊重		男女平等の意識を育て る授業を行う	性について相談できる環境の整備	校長や教頭に女性を増やしていく
		67. 0	31. 4	30. 3	13. 8	10. 9
	男性	進路や生活指導で、男 女の区別なく興味や能 力を尊重		教師の男女平等の意識 を高める研修を行う	性について相談できる 環境の整備	校長や教頭に女性を増 やしていく
		59. 3	34. 7	31. 4	13. 8	9. 0
	20歳代	進路や生活指導で、男 女の区別なく興味や能 力を尊重		性について相談できる 環境の整備	教師の男女平等の意識 を高める研修を行う	校長や教頭に女性を増 やしていく
		49. 3	31.3	20. 9	19. 4	16. 4
	30歳代	進路や生活指導で、男 女の区別なく興味や能 力を尊重		教師の男女平等の意識 を高める研修を行う	校長や教頭に女性を増 やしていく	性について相談できる 環境の整備
		51. 1	31. 1	23. 3	14. 4	11.1
<b>+</b>	40歳代	進路や生活指導で、男 女の区別なく興味や能 力を尊重		教師の男女平等の意識 を高める研修を行う	性について相談できる 環境の整備	校長や教頭に女性を増やしていく
年代		66. 7	26. 3	22. 8	14. 0	10. 5
別	50歳代	進路や生活指導で、男 女の区別なく興味や能 力を尊重		教師の男女平等の意識 を高める研修を行う	性について相談できる 環境の整備	校長や教頭に女性を増 やしていく
		67. 1		7. 5	11.8	6. 6
	60歳代	進路や生活指導で、男 女の区別なく興味や能 力を尊重		男女平等の意識を育て る授業を行う	性について相談できる 環境の整備	校長や教頭に女性を増 やしていく
		67. 5	37. 9	37. 0	11.5	8. 6
	70歳以上	進路や生活指導で、男 女の区別なく興味や能 力を尊重		男女平等の意識を育て る授業を行う	性について相談できる 環境の整備	無回答
		64. 4	31. 4	27. 2	17. 3	14. 7

(複数回答)

性別で見ると、男女とも「進路や生活指導で、男女の区別なく興味や能力を尊重」を最も望んでいる。

年代別で見ると、全ての年代で「進路や生活指導で、男女の区別なく興味や能力を尊重」 を最も望んでいる。

# 学校教育における男女平等のあり方について(性×年代別)

# 単位(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
	20歳代	女の区別なく興味や能 力を尊重	る授業を行う	環境の整備	やしていく	教師の男女平等の意識 を高める研修を行う
				25. 0		
	30歳代			教師の男女平等の意識 を高める研修を行う		学校教育の中で行う必 要はない
		46. 2	34. 6	23. 1	17. 3	13. 5
	40歳代		る授業を行う	を高める研修を行う		性について相談できる 環境の整備
女		75. 8	27. 4	22. 6	12. 9	11. 3
性	50歳代	進路や生活指導で、男 女の区別なく興味や能 力を尊重			性について相談できる 環境の整備	校長や教頭に女性を増 やしていく
		68. 9	41. 1	31. 1	15. 6	6. 7
	60歳代		教師の男女平等の意識	男女平等の意識を育て		校長や教頭に女性を増 やしていく
		74. 4	39. 2	30. 4	9. 6	8. 0
	70歳以上	進路や生活指導で、男 女の区別なく興味や能	教師の男女平等の意識 を高める研修を行う	男女平等の意識を育て る授業を行う	性について相談できる 環境の整備	
		63. 5	30. 2	28. 1	18. 8	15. 6
	20歳代	進路や生活指導で、男 女の区別なく興味や能 力を尊重	男女平等の意識を育て	教師の男女平等の意識 を高める研修を行う	性について相談できる 環境の整備	校長や教頭に女性を増 やしていく
		40. 0	各2	8. 6	17. 1	14. 3
	30歳代			教師の男女平等の意識 を高める研修を行う		校長や教頭に女性を増 やしていく
		57. 9	26. 3	23. 7	15. 8	10. 5
	40歳代			教師の男女平等の意識 を高める研修を行う		性教育を推進する
男		55. 8	25. 0	23. 1		9. 6
性	50歳代	進路や生活指導で、男 女の区別なく興味や能 力を尊重		教師の男女平等の意識 を高める研修を行う		
		64. 5	46. 8	32. 3		6. 5
	60歳代	女の区別なく興味や能 力を尊重	る授業を行う 	教師の男女平等の意識 を高める研修を行う	環境の整備	やしていく
		59.8	43.6	36.8	13.7	9. 4
	70歳以上	進路や生活指導で、男 女の区別なく興味や能 力を尊重		男女平等の意識を育てる授業を行う	性について相談できる 環境の整備	無回答
		64. 5	33. 3	26. 9	15. 1	14. 0
_						

# (複数回答)

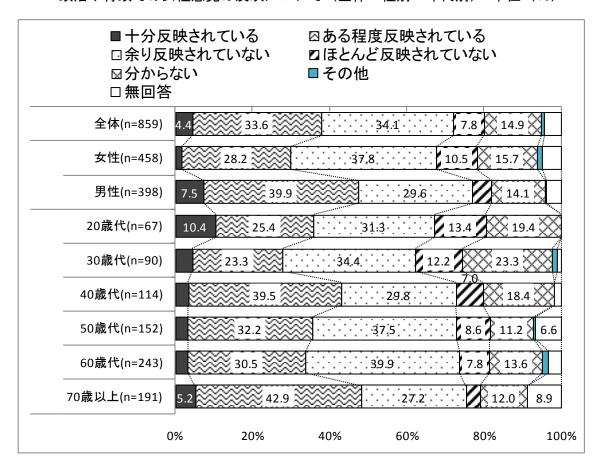
性×年代別で見ると、男女とも全ての年代で「進路や生活指導で、男女の区別なく興味や能力を尊重」を最も望んでいる。

## 問22 政治や行政での女性意見の反映について

女性の意見が政治や行政にどの程度反映されていると思いますか。当てはまる番号を 1つだけ選んで○をつけてください。

⇒女性は「反映されていない」、男性は「反映されている」と感じている。

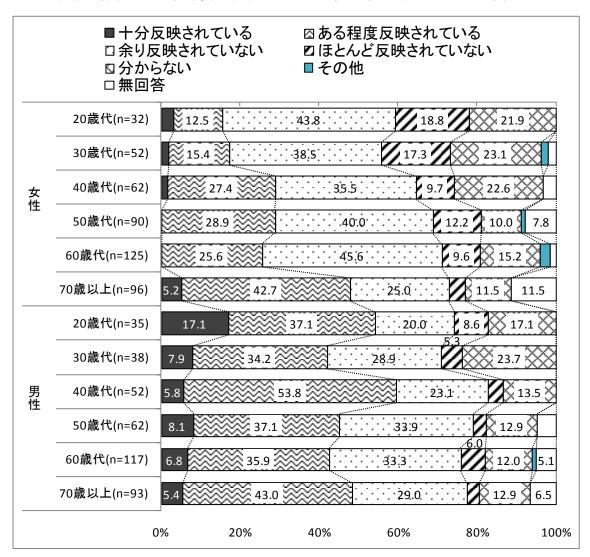
政治や行政での女性意見の反映について(全体・性別・年代別) 単位(%)



政治や行政での女性意見の反映について聞いたところ、全体では、「余り反映されていない」「ほとんど反映されていない」の割合が41.9%で、「十分反映されている」「ある程度反映されている」の38.0%を上回っている。

性別で見ると、「余り反映されていない」「ほとんど反映されていない」の割合は、女性の 方が高く、「十分反映されている」「ある程度反映されている」は、男性の方が高くなってお り、男女で感じ方が大きく違っている。

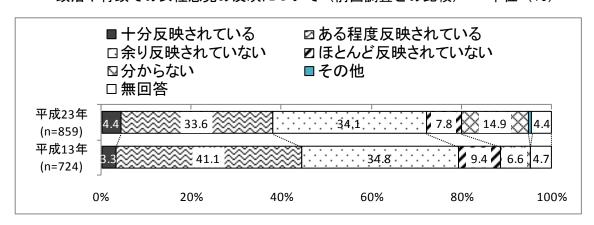
年代別で見ると、40歳代、70歳以上を除く年代で「余り反映されていない」「ほとんど反映されていない」の割合が、「十分反映されている」「ある程度反映されている」を上回っている。



性×年代別で見ると、女性では、「余り反映されていない」「ほとんど反映されていない」 の割合が、70歳以上を除く全ての年代で高くなっている。

男性では、「十分反映されている」「ある程度反映されている」の割合が、全ての年代で「余り反映されていない」「ほとんど反映されていない」を上回っている。

政治や行政での女性意見の反映について(前回調査との比較) 単位(%)



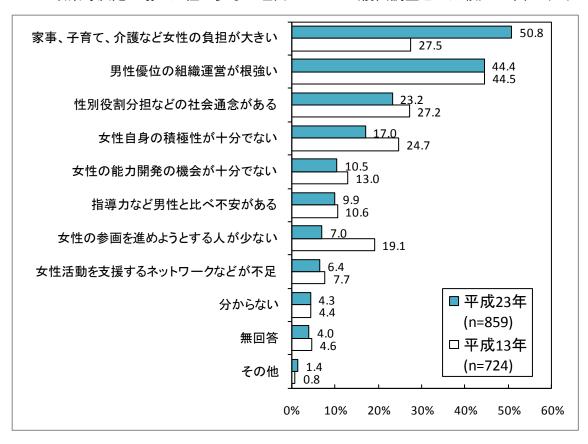
前回調査と比較すると、前回は「十分反映されている」「ある程度反映されている」と「余り反映されていない」「ほとんど反映されていない」は、ほぼ同じ割合であったが、今回は「余り反映されていない」「ほとんど反映されていない」の方が3.9ポイント上回っている。

## 問23 政策等決定の場で女性が少ない理由について(複数回答)

女性の社会進出は進んできていますが、政策、方針の決定や地域の指導的な立場に就く女性はまだ少ない状況です。それはどの理由からだと思いますか。あなたの考えに近い番号を2つまで選んで○をつけてください。

## ⇒「家事などで女性の負担が大きい」、「男性優位の組織運営が根強い」が上位を占めた。





(複数回答)

政策等決定の場で女性が少ない理由について聞いたところ、「家事、子育て、介護など女性の負担が大きい」の割合が50.8%と最も高く、次いで「男性優位の組織運営が根強い」が44.4%、「性別役割分担などの社会通念がある」が23.2%と続いている。

前回調査と比較すると、「家事、子育て、介護など女性の負担が大きい」の割合が増加し、「女性自身の積極性が十分でない」「性別役割分担などの社会通念がある」「女性の参画を進めようとする人が少ない」などが減少している。

# 政策等決定の場で女性が少ない理由について(全体・性別・年代別) 単位(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
	全体	ど女性の負担が大きい	***************************************	会通念がある	分でない	女性の能力開発の機会 が十分でない
		50.8	44. 4	23. 2	17. 0	10. 5
	女性	ど女性の負担が大きい		会通念がある	分でない	が十分でない
		55. 9	43. 7	20. 3	19. 9	10. 3
	男性	男性優位の組織運営が 根強い	家事、子育て、介護な ど女性の負担が大きい		女性自身の積極性が十 分でない	指導力など男性と比べ 不安がある
		45. 2	45. 0	26. 6	13. 8	11. 8
	20歳代	男性優位の組織運営が 根強い	家事、子育て、介護な ど女性の負担が大きい		女性の能力開発の機会 が十分でない	女性自身の積極性が十 分でない
		49.3	41.8	25. 4	13. 4	10. 4
	30歳代	家事、子育て、介護な ど女性の負担が大きい	男性優位の組織運営が根強い	性別役割分担などの社 会通念がある	女性自身の積極性が十 分でない	・指導力など男性と比べ不安がある ・女性の参画を進めようとする人が少ない ・分からない
		51. 1	48. 9	26. 7	15. 6	各7.8
年代	40歳代	家事、子育て、介護な ど女性の負担が大きい	男性優位の組織運営が 根強い	性別役割分担などの社 会通念がある	女性自身の積極性が十 分でない	女性の能力開発の機会 が十分でない
別		50. 0	49. 1	24. 6	19. 3	12. 3
23-3	50歳代	家事、子育て、介護な ど女性の負担が大きい	男性優位の組織運営が 根強い	性別役割分担などの社 会通念がある	女性自身の積極性が十 分でない	女性の能力開発の機会 が十分でない
		55. 3	46. 1	23. 7	20. 4	10. 5
	60歳代	家事、子育て、介護な ど女性の負担が大きい	男性優位の組織運営が 根強い	性別役割分担などの社 会通念がある	女性自身の積極性が十 分でない	指導力など男性と比べ 不安がある
		51. 9	41.6	19. 8	17. 3	15. 2
	70歳以上	ど女性の負担が大きい		会通念がある	分でない	ネットワークなどが不 足
		49. 2	39.8	24. 1	15. 7	11.0

## (複数回答)

性別で見ると、女性では「家事、子育て、介護など女性の負担が大きい」の割合が最も高くなっている。男性では「男性優位の組織運営が根強い」「家事、子育て、介護など女性の負担が大きい」は、ほぼ同じとなっている。

年代別で見ると、20歳代では「男性優位の組織運営が根強い」、30歳以上では「家事、子育て、介護など女性の負担が大きい」の割合が最も高くなっている。

# 政策等決定の場で女性が少ない理由について(性×年代別)

単位(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
		男性優位の組織運営が	家事、子育て、介護な	性別役割分担などの社	女性自身の積極性が十	女性活動を支援する
	20歳代	根強い	ど女性の負担が大きい	会通念がある	分でない	ネットワークなどが不
	20 Jay 1 G					足
		56.3	43. 8	25. 0	15. 6	9.4
			男性優位の組織運営が			
	30歳代	ど女性の負担が大きい	根強い	会通念がある	分でない	とする人が少ない
		59. 6	51. 9	25. 0	19. 2	9. 6
						女性の能力開発の機会
	404E715	ど女性の負担が大きい		分でない	会通念がある	が十分でない
	40歳代					
女		58. 1	50. 0	21.0	17. 7	12. 9
性			男性優位の組織運営が			
	50歳代	ど女性の負担が大きい	根強い	分でない	会通念がある	が十分でない
	00/32/10	C1 1		22. 2	01 1	11 1
		61.1	50.0 男性優位の組織運営が		21.1	11.1
		ぶ事、ナ肓 C、介護な  ど女性の負担が大きい		女性日身の傾極性が干 分でない	性別役割分担などの社 会通念がある	が十分でない
	60歳代	ころにの負担が入らい	1区7里6、	7) (40.	去通ぶかめる	n. 1 /1 C /2 C.
		59. 2	40. 8	20. 8	16. 8	12. 0
		家事、子育て、介護な	男性優位の組織運営が	性別役割分担などの社	女性自身の積極性が十	無回答
	70歳以上	ど女性の負担が大きい	根強い	会通念がある	分でない	
	70成以工				17. 7	
		46. 9				
			家事、子育て、介護な			
	20歳代	根強い	ど女性の負担が大きい	会通窓かめる	が十分でない	とする人が少ない
		42. 9	40. 0	25. 7	20. 0	11. 4
		.—	家事、子育て、介護な			<ul><li>女性自身の積極性が</li></ul>
		根強い	ど女性の負担が大きい	会通念がある		十分でない
						<ul><li>女性の能力開発の機</li></ul>
	30歳代					会が十分でない
						・指導力など男性と比
						ベ不安がある
		44.7	39.5 家事、子育て、介護な	28.9 歴史公共ない	15.8	各10.5
			家事、丁月 C、介護など女性の負担が大きい		女性自身の積極性が干 分でない	不安がある
男	40歳代	1区1里 6 5	こメほの負担が入らい		7) (40.	1.27.00.0
性		48. 1	40. 4	32. 7	17. 3	13. 5
			男性優位の組織運営が	性別役割分担などの社	女性自身の積極性が十	女性活動を支援する
	50歳代	ど女性の負担が大きい	根強い	会通念がある	分でない	ネットワークなどが不
	O Jak I C					足
		46.8	40.3	27. 4	17.7	11.3
		家事、子育て、介護など女性の負担が大きい	男性優位の組織運営が	性別役割分担などの社 会通念がある	指導力など男性と比べ  不安がある	女性目身の積極性が十 分でない
	60歳代	と女性の負担が入さい	低温し、	云週忍がめる	个女がめる	ガでない
		43. 6	42. 7	23. 1	19. 7	13. 7
			男性優位の組織運営が			
	70歳以上	ど女性の負担が大きい		会通念がある	分でない	ネットワークなどが不
	/0成以上					足
		52. 7	50. 5	26. 9	14. 0	8. 6

(複数回答)

性×年代別で見ると、女性では、「家事、子育て、介護など女性の負担が大きい」の割合が、30歳以上で最も高くなっている。

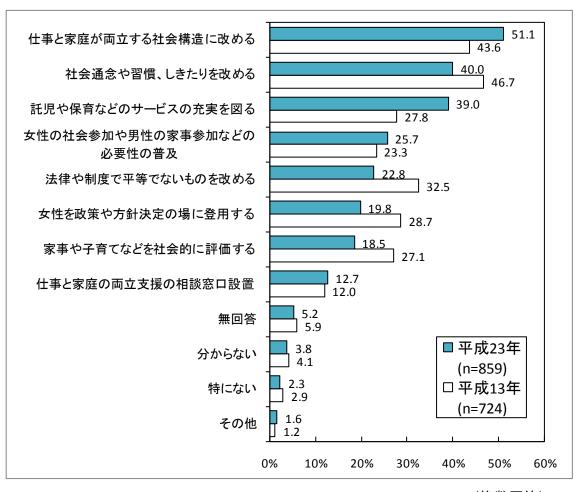
男性では、「男性優位の組織運営が根強い」の割合が20歳代~40歳代で、「家事、子育て、介護など女性の負担が大きい」が50歳以上で最も高くなっている。

## 問24 男女平等参画社会の実現のため社会をどう変えるか(複数回答)

男性と女性が、家庭、職場、地域社会、政治の場などあらゆる分野に、ともに参画する社会を実現するためには、社会全体をどのように変える必要があると思いますか。 当てはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。

⇒「仕事と家庭が両立する社会構造に改める」の割合が51.1%と最も高い。

男女平等参画社会の実現のため社会をどう変えるか(前回調査との比較) 単位(%)



(複数回答)

男女平等参画社会の実現のため社会をどう変えるかについて聞いたところ、「仕事と家庭が両立する社会構造に改める」の割合が51.1%と最も高く、次いで「社会通念や習慣、しきたりを改める」が40.0%、「託児や保育などのサービスの充実を図る」が39.0%と続いている。前回調査と比較すると、「仕事と家庭が両立する社会構造に改める」「託児や保育などのサービスの充実を図る」の割合が増加し、「法律や制度で平等でないものを改める」「社会通念や習慣、しきたりを改める」が減少している。

# 男女平等参画社会の実現のため社会をどう変えるか(全体・性別・年代別) 単位(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
				託児や保育などのサー	女性の社会参加や男性	
	A //	社会構造に改める	たりを改める	ビスの充実を図る		いものを改める
	全体				要性の普及	
		51. 1	40. 0	39. 0	25. 7	22. 8
		仕事と家庭が両立する	託児や保育などのサー	社会通念や習慣、しき	女性の社会参加や男性	法律や制度で平等でな
		社会構造に改める	ビスの充実を図る	たりを改める	の家事参加などの 必	いものを改める
	女性				要性の普及	
		54. 1	43. 2	38. 6	28. 4	21. 2
				<u>38.0</u> 託児や保育などのサー		
			たりを改める	ビスの充実を図る	いものを改める	の家事参加などの 必
	男性	III III III III III III III III III II	75 7 5 4 4 7 0			要性の普及
		47.7	41.7	34. 2	24. 6	22. 6
		仕事と家庭が両立する 社会構造に改める	社会通念や習慣、しきたりを改める	託児や保育などのサー  ビスの充実を図る	女性の社会参加や男性 の家事参加などの 必	家事や子育てなどを社  会的に評価する
	20歳代	仕去悔迫に収める	にりを収める	ころの元夫を凶る	要性の普及	云門に計画する
	20/95/10				安江の日及	
		49. 3	43. 3	34. 3	22. 4	17. 9
		仕事と家庭が両立する			社会通念や習慣、しき	
	30歳代	社会構造に改める	ビスの充実を図る	の家事参加などの 必	たりを改める	会的に評価する
				要性の普及		
		57. 8	40. 0	30. 0	28. 9	22. 2
		仕事と家庭が両立する	託児や保育などのサー	社会通念や習慣、しき	家事や子育てなどを社	法律や制度で平等でな
	40歳代	社会構造に改める	ビスの充実を図る	たりを改める	会的に評価する	いものを改める
年		56. 1	45. 6	28. 9	27. 2	23. 7
代		仕事と家庭が両立する			女性の社会参加や男性	
別	50歳代	社会構造に改める	ビスの充実を図る	たりを改める		ないものを改める
					要性の普及	・女性を政策や方針決
						定の場に登用する
		59.2 仕事と家庭が両立する	48.7	48.0	27.6	各21.1
			在芸典志や音順、しさ たりを改める	I託兄や保育などのサー ビスの充実を図る		法律や制度で平等でな いものを改める
	60歳代	社会構造に成める	たりを以める	これの元夫を囚る	要性の普及	0.400 £ 1300.0
	1,000				XII 1.W	
		51.4	41. 2	36. 6	26. 3	23. 9
		社会通念や習慣、しき				女性の社会参加や男性
	70歳以上	たりを改める	社会構造に改める	ビスの充実を図る	いものを改める	の家事参加などの 必 要性の普及
	/0成以上					安性の音及
		42. 4	38. 2	31. 4	27. 7	25. 1

# (複数回答)

性別で見ると、「仕事と家庭が両立する社会構造に改める」の割合は、男女ともに最も高くなっている。

年代別で見ると、「仕事と家庭が両立する社会構造に改める」の割合が、70歳以上を除く 全ての年代で最も高くなっている。

男女平等参画社会の実現のため社会をどう変えるか(性×年代別)単位(%)

女性	30歳代		ビスの充実を図る 50.0 託児や保育などのサー ビスの充実を図る 53.2	ビスの充実を図る  34.4  女性の社会参加や男性 の家事参加などの 必 要性の普及  28.8		ないものを改める ・女性を政策や方針決定の場に登用する 名21.9 家事や子育てなどを社会的に評価する 6.9 法律や制度で平等でな
女性	30歳代	43.8 仕事と家庭が両立する 社会構造に改める 67.3 仕事と家庭が両立する 社会構造に改める 56.5 仕事と家庭が両立する	40.6 託児や保育などのサー ビスの充実を図る 50.0 託児や保育などのサー ビスの充実を図る	34.4 女性の社会参加や男性 の家事参加などの 必 要性の普及 28.8 社会通念や習慣、しき たりを改める	要性の普及  28.1 社会通念や習慣、しきたりを改める  各2 女性の社会参加や男性の家事参加などの 必	・女性を政策や方針決 定の場に登用する 各21.9 家事や子育てなどを社 会的に評価する 6.9 法律や制度で平等でな
女性	30歳代	仕事と家庭が両立する 社会構造に改める 67.3 仕事と家庭が両立する 社会構造に改める 56.5 仕事と家庭が両立する	託児や保育などのサービスの充実を図る 50.0 託児や保育などのサービスの充実を図る 53.2	女性の社会参加や男性 の家事参加などの 必 要性の普及 28.8 社会通念や習慣、しき たりを改める	28.1 社会通念や習慣、しき たりを改める 各2 女性の社会参加や男性 の家事参加などの 必	定の場に登用する 各21.9 家事や子育てなどを社 会的に評価する 6.9 法律や制度で平等でな
女 性 -	30歳代	仕事と家庭が両立する 社会構造に改める 67.3 仕事と家庭が両立する 社会構造に改める 56.5 仕事と家庭が両立する	託児や保育などのサービスの充実を図る 50.0 託児や保育などのサービスの充実を図る 53.2	女性の社会参加や男性 の家事参加などの 必 要性の普及 28.8 社会通念や習慣、しき たりを改める	社会通念や習慣、しき たりを改める 各2 女性の社会参加や男性 の家事参加などの 必	各21.9 家事や子育てなどを社 会的に評価する 6.9 法律や制度で平等でな
女 性 -	30歳代	仕事と家庭が両立する 社会構造に改める 67.3 仕事と家庭が両立する 社会構造に改める 56.5 仕事と家庭が両立する	託児や保育などのサービスの充実を図る 50.0 託児や保育などのサービスの充実を図る 53.2	女性の社会参加や男性 の家事参加などの 必 要性の普及 28.8 社会通念や習慣、しき たりを改める	社会通念や習慣、しき たりを改める 各2 女性の社会参加や男性 の家事参加などの 必	家事や子育てなどを社 会的に評価する 6.9 法律や制度で平等でな
女 性 -	30歳代	社会構造に改める 67.3 仕事と家庭が両立する 社会構造に改める 56.5 仕事と家庭が両立する	ビスの充実を図る 50.0 託児や保育などのサー ビスの充実を図る 53.2	の家事参加などの 必 要性の普及 28.8 社会通念や習慣、しき たりを改める	たりを改める	会的に評価する 6.9 法律や制度で平等でな
女 性 -	40歳代	67.3 仕事と家庭が両立する 社会構造に改める 56.5 仕事と家庭が両立する	50.0 託児や保育などのサー ビスの充実を図る 53.2	要性の普及 28.8 社会通念や習慣、しき たりを改める	各2 女性の社会参加や男性 の家事参加などの 必	6.9 法律や制度で平等でな
女 性 -	40歳代	仕事と家庭が両立する 社会構造に改める 56.5 仕事と家庭が両立する	託児や保育などのサー ビスの充実を図る 53.2	28.8 社会通念や習慣、しき たりを改める	女性の社会参加や男性 の家事参加などの 必	法律や制度で平等でな
女	40歳代	仕事と家庭が両立する 社会構造に改める 56.5 仕事と家庭が両立する	託児や保育などのサー ビスの充実を図る 53.2	社会通念や習慣、しき たりを改める	女性の社会参加や男性 の家事参加などの 必	法律や制度で平等でな
女	40歳代	仕事と家庭が両立する 社会構造に改める 56.5 仕事と家庭が両立する	託児や保育などのサー ビスの充実を図る 53.2	社会通念や習慣、しき たりを改める	女性の社会参加や男性 の家事参加などの 必	法律や制度で平等でな
女	40歳代	社会構造に改める 56.5 仕事と家庭が両立する	ビスの充実を図る 53.2	たりを改める	の家事参加などの 必	
女		56.5 仕事と家庭が両立する	53. 2			いものを収める
女		仕事と家庭が両立する		32 3	要性の普及	l e e e e e e e e e e e e e e e e e e e
性(	50歳代	仕事と家庭が両立する		32 3		1
性(	50歳代	仕事と家庭が両立する			25. 8	24. 2
į į	50歳代		武児で休月などのリー			
_	50歳代	仕去特担に以める	ビスの充実を図る	たりを改める	の家事参加などの 必	の場に登用する
_	の成し、		こ人の元夫を凶る	たりを取める		の場に登用する
					要性の普及	
		67. 8	55. 6	46. 7	32. 2	23. 3
			社会通念や習慣、しき		女性の社会参加や男性	
			たりを改める	ビスの充実を図る		会的に評価する
1 6	60歳代	旧五冊但に成める	72 7 2 43 607 50	これの元夫で囚る	要性の普及	Zun-erim 9 0
	O D JUNE 1 G				安正の自及	
		52. 8	40. 0	38. 4	30. 4	22. 4
			仕事と家庭が両立する			
	70歳以上		社会構造に改める	ビスの充実を図る	いものを改める	の家事参加などの 必
70		76 7 6 400 0	1121721-3000	-,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		要性の普及
						XIII
		38. 5	37. 5	30. 2	26. 0	24. 0
	20歳代		社会通念や習慣、しき		家事や子育てなどを社	
		社会構造に改める	たりを改める	ビスの充実を図る	会的に評価する	の相談窓口設置
			45.7		~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	
		54. 3	45.7	34.3	25.7	20.0
			社会通念や習慣、しき			・法律や制度で平等で
	20 歩 42	社会構造に改める	たりを改める	の家事参加などの 必	ビスの充実を図る	ないものを改める
	30歳代			要性の普及		・女性を政策や方針決
		AA 7	AZ 2	l	26. 3	定の場に登用する
		44.7 仕事と家庭が両立する	行る 託児や保育などのサー		20.3 社会通念や習慣、しき	各21.1
		社会構造に改める	ビスの充実を図る	会的に評価する	たりを改める	法律や制度で平等でない いものを改める
4	40歳代	仕去悟追に以める	ころの元夫を囚る	女別に計画する	たりを収める	いものを飲める
		55. 8	36. 5	32. 7	25. 0	23. 1
		社会通念や習慣、しき			法律や制度で平等でな	
男			社会構造に改める	ビスの充実を図る	いものを改める	の家事参加などの 必
性	50歳代	, , , , , , , , ,	1121721-3000	27107000000		要性の普及
	,,,,,					XI2.1 II.1
		50. 0	46. 8	38. 7	24. 2	21. 0
		仕事と家庭が両立する	社会通念や習慣、しき	託児や保育などのサー	法律や制度で平等でな	女性の社会参加や男性
		社会構造に改める	たりを改める	ビスの充実を図る	いものを改める	の家事参加などの 必
(	60歳代					要性の普及
		49. 6	42. 7	34. 2	25. 6	22. 2
		社会通念や習慣、しき			法律や制度で平等でな	・女性を政策や方針決
		たりを改める	社会構造に改める	ビスの充実を図る	いものを改める	定の場に登用する
70	0歳以上					・女性の社会参加や男
	- ////					性の家事参加などの
						必要性の普及
		46. 2	39. 8	33. 3	30. 1	各25.8

# (複数回答)

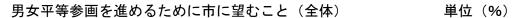
性×年代別で見ると、女性では、「仕事と家庭が両立する社会構造に改める」の割合が、70歳以上を除く全ての年代で最も高くなっている。

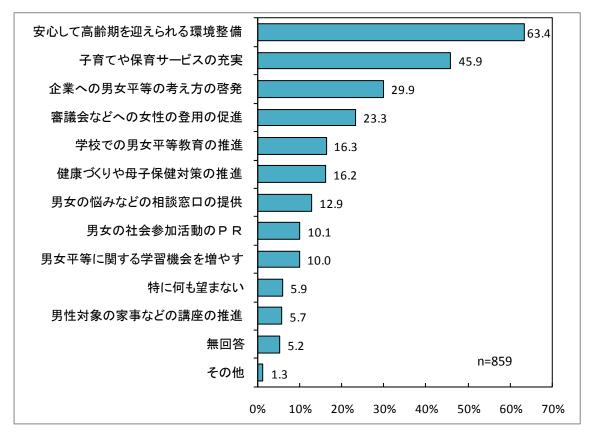
男性では、「仕事と家庭が両立する社会構造に改める」の割合が、50歳代、70歳以上を除く年代で最も高くなっている。

## 問25 男女平等参画を進めるために市に望むこと(複数回答)

あなたは小樽市が男女平等参画を進めるために、市にどのようなことを望みますか。 当てはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。

⇒「安心して高齢期を迎えられる環境整備」「子育てや保育サービスの充実」が上位を占めた。





(複数回答)

男女平等参画を進めるために市に望むことについて聞いたところ、「安心して高齢期を迎えられる環境整備」の割合が63.4%と最も高く、次いで「子育てや保育サービスの充実」が45.9%、「企業への男女平等の考え方の啓発」が29.9%と続いている。

男女平等参画を進めるために市に望むこと(全体・性別・年代別)単位(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
	全体		子育てや保育サービス の充実		登用の促進	学校での男女平等教育 の推進
		63. 4	45. 9	29. 9	23. 3	16. 3
	女性		子育てや保育サービス の充実		審議会などへの女性の 登用の促進	健康づくりや母子保健 対策の推進
		69. 4	51. 3	27. 1	23. 8	15. 3
	男性		子育てや保育サービス の充実		審議会などへの女性の 登用の促進	学校での男女平等教育 の推進
		56. 3	39. 7	33. 2	22. 6	19. 8
	20歳代	安心して高齢期を迎え られる環境整備	子育てや保育サービス の充実	え方の啓発	審議会などへの女性の 登用の促進	健康づくりや母子保健 対策の推進
		56. 7	50. 7	23. 9	23. 9	19. 4
	30歳代	子育てや保育サービス の充実	安心して高齢期を迎え られる環境整備	企業への男女平等の考	健康づくりや母子保健 対策の推進	特に何も望まない
		58. 9	47. 8	32. 2	18. 9	15. 6
	40歳代		子育てや保育サービス の充実		審議会などへの女性の 登用の促進	健康づくりや母子保健 対策の推進
年		64. 0	57. 0	28. 9	16. 7	14. 9
代別	50歳代	られる環境整備	の充実		登用の促進	育の推進 ・男女の社会参加活動 のPR
		61.8	57. 2	34. 9	30. 3	各13.8
	60歳代		子育てや保育サービス の充実		審議会などへの女性の 登用の促進	学校での男女平等教育 の推進
		67. 5	40. 3	31. 7	25. 5	18. 9
	70歳以上	安心して高齢期を迎え られる環境整備	子育てや保育サービス の充実	審議会などへの女性の 登用の促進	企業への男女平等の考 え方の啓発	学校での男女平等教育 の推進
		68. 6	28. 8	26. 2	25. 7	20. 4

# (複数回答)

性別で見ると、男女とも「安心して高齢期を迎えられる環境整備」の割合が、最も高くなっている。

年代別で見ると、「安心して高齢期を迎えられる環境整備」の割合が30歳代を除く全ての年代で、「子育てや保育サービスの充実」が、30歳代で最も高くなっている。

# 男女平等参画を進めるために市に望むこと(性×年代別)

単位(%)

日本			1位	2位	3位	4位	5位
20歳代   15.6   59.4   28.1			子育てや保育サービス	安心して高齢期を迎え	審議会などへの女性の	企業への男女平等の考	健康づくりや母子保健
10		20歳代	の充実	られる環境整備		え方の啓発	対策の推進
			65. 6	59. 4	28. 1		8. 8
30歳代   0充実							
女性		30歳代					
40歳代   51.0 環境整備   71.0   59.7   32.3   17.7   12.9							
女性			安心して高齢期を迎え	子育てや保育サービス	企業への男女平等の考	審議会などへの女性の	健康づくりや母子保健
大きの機性   大きの機能		40歳代	られる環境整備				対策の推進
大きの機性   大きの機能					32. 3		
14.4   36.7   32.2   14.4   36.7   32.2   14.4   36.7   32.2   32.5   32.5   32.5   32.5   32.5   33.2   33.3	性		安心して高齢期を迎え	子育てや保育サービス	企業への男女平等の考	審議会などへの女性の	男女の社会参加活動の
安心して高齢期を迎え   子育てや保育サービス   審議会などへの女性の   企業への男女平等の考   健康づくりや母子保健   対策の推進   対策の対策が表述   対策の対策が表述   対策の対策が表述   対策の推進   対策の推進   対策の推進   対策の対策が表述   対策の対策の対策が表述   対策の対策が表述   対策の対策の対策が表述   対策の対策の対策が表述   対策の対策が表述   対策の対策の対策が表述   対策の対策の対策の対策が表述   対策の対策の対策の対策の対策の対策の対策の対策の対策の対策の対策の対策の対策の対		50歳代	られる環境整備	の充実			PR
60歳代   51.4 3環境整備							
16.8   27.2   25.6   16.8   27.2   25.6   16.8   27.0   25.6   16.8   27.0   25.6   16.8   27.0   25.6			安心して高齢期を迎え	子育てや保育サービス	審議会などへの女性の	企業への男女平等の考	健康づくりや母子保健
安心して高齢期を迎え   子育てや保育サービス   審議会などへの女性の   企業への男女平等の考   健康づくりや母子保健   対策の推進   20歳代   20		60歳代	られる環境整備	の充実			対策の推進
70歳以上   5れる環境整備			77. 6	41.6	27. 2	25. 6	16. 8
70.8   32.3   21.9   各20.8			安心して高齢期を迎え	子育てや保育サービス	審議会などへの女性の	企業への男女平等の考	健康づくりや母子保健
20歳代   安心して高齢期を迎えられる環境整備		70歳以上	られる環境整備	の充実	登用の促進	え方の啓発	対策の推進
20歳代   54.3   37.1   28.6   各20.0							
10歳代       54.3       37.1       28.6       各20.0         イ育でや保育サービス の充実       25.3 変心して高齢期を迎え られる環境整備       37.1       28.6       各20.0         (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)		20歳代	安心して高齢期を迎え	子育てや保育サービス	企業への男女平等の考	健康づくりや母子保健	審議会などへの女性の
子育でや保育サービス 企業への男女平等の考   安心して高齢期を迎え   佐康づくりや母子保健   特に何も望まない   対策の推進   対策の対策の対策の表す   対策の対策の対策の対策の対策の対策の対策の対策の対策の対策の対策の対策の対策の対			られる環境整備	の充実	え方の啓発	対策の推進	登用の促進
30歳代   30歳代   47.4   42.1   34.2   各23.7							
### 47.4 42.1 34.2 各23.7  ### 40歳代		30歳代	子育てや保育サービス	企業への男女平等の考			特に何も望まない
日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本			の充実	え方の啓発	られる環境整備	対策の推進	
1 40歳代られる環境整備の充実え方の啓発窓口の提供対策の推進50歳代55.853.825.021.217.350歳代安心して高齢期を迎えられる環境整備子育てや保育サービスの充実容素への男女平等の考え方の啓発32.327.414.550歳代安心して高齢期を迎えられる環境整備会業への男女平等の考え方の啓発容易3.523.923.170歳以上安心して高齢期を迎えられる環境整備企業への男女平等の考書議会などへの女性の含用の促進学校での男女平等教育の推進70歳以上安心して高齢期を迎えられる環境整備企業への男女平等の考え方の啓発審議会などへの女性の含用の促進学校での男女平等教育の推進70歳以上安心して高齢期を迎えられる環境整備企業への男女平等の考え方の啓発審議会などへの女性の含計をでの男女平等教育の推進							
9 性55.853.825.021.217.350歳代50歳代56.57育てや保育サービス 企業への男女平等の考 え方の啓発32.327.414.560歳代56.546.832.327.414.550歳代56.546.832.327.414.560歳代56.462業への男女平等の考 え方の啓発23.923.170歳以上56.443.523.923.150歳以上56.4638.523.923.170歳以上56.4638.523.923.170歳以上56.4638.523.923.170歳以上56.4638.523.923.170歳以上56.4638.523.923.170歳以上56.4628.0628.0628.0628.0628.0628.0628.0628.0628.0628.0628.0628.0628.0 <th></th> <td>40.15.45</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>		40.15.45					
大きないのでは、		40歳代					
50歳代   られる環境整備	男						
50歳代   56.5   46.8   32.3   27.4   14.5     安心して高齢期を迎えられる環境整備   元方の啓発   7育てや保育サービス   審議会などへの女性の   学校での男女平等教育   の充実   23.9   23.1     安心して高齢期を迎えられる環境整備   安心して高齢期を迎えられる環境整備   元方の啓発   審議会などへの女性の   学校での男女平等教育   子育てや保育サービス   の推進   の充実   の充実   の充実   日本の保護   日本の保護   日本の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の	性		安心して高齢期を迎え	子育てや保育サービス	企業への男女平等の考	審議会などへの女性の	学校での男女平等教育
安心して高齢期を迎え   企業への男女平等の考   子育てや保育サービス   審議会などへの女性の   学校での男女平等教育   合れる環境整備   え方の啓発   名38.5   23.9   23.1   日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日		50歳代	られる環境整備	の充実	え方の啓発	登用の促進	の推進
60歳代     られる環境整備     え方の啓発     の充実     登用の促進     の推進       56.4     各38.5     23.9     23.1       安心して高齢期を迎えられる環境整備     企業への男女平等の考え方の啓発     審議会などへの女性の 学校での男女平等教育 の推進     子育てや保育サービスの充実			56. 5	46. 8	32. 3	27. 4	14. 5
56.4   各38.5   23.9   23.1     安心して高齢期を迎えられる環境整備   え方の啓発   登用の促進   の推進   の充実			安心して高齢期を迎え	企業への男女平等の考	子育てや保育サービス	審議会などへの女性の	学校での男女平等教育
安心して高齢期を迎え 6 たまでは、 70歳以上 安心して高齢期を迎え 5 たまでの男女平等の考 1 たまでの男女平等の考 1 たまでの男女平等教育 1 たまでの男女平等教育 2 たまでの男女平等教育 2 たまでの男女平等教育 2 たまでの男女平等教育 2 たまでの男女平等教育 2 たまでの発生の 2 たまでの発生の 2 たまでの男女平等教育 2 たまでの発生の 2 たまでの 3 たまでの 3 たまでの 4 たまでの		60歳代	られる環境整備	え方の啓発	の充実	登用の促進	の推進
70歳以上 られる環境整備 え方の啓発 登用の促進 の推進 の充実							
//0成以上			安心して高齢期を迎え	企業への男女平等の考	審議会などへの女性の	学校での男女平等教育	子育てや保育サービス
65.6 各30.1 26.9 25.8		70歳以上	られる環境整備	え方の啓発			の充実
			65. 6	各3	0. 1	26. 9	25. 8

## (複数回答)

性×年代別で見ると、女性では、「子育てや保育サービスの充実」の割合が20~30歳代で、「安心して高齢期を迎えられる環境整備」が40歳以上で最も高くなっている。

男性では、「安心して高齢期を迎えられる環境整備」の割合が30歳代を除く全ての年代で、「子育てや保育サービスの充実」が、30歳代で最も高くなっている。